

## 2024年度 数学演習第一 《日程表》

- 4月 10日 基礎学力判定試験〈微分〉 [全クラス3限に実施]  
 17日 基礎学力判定試験〈基本〉〈積分〉 [全クラス3限に実施]  
 24日 休講 (進捗調整のため)
- 5月 1日 演習第1回 微積: 逆三角関数, 極限值  
 8日 演習第2回 線形: 平面の方程式, 行列の演算  
 15日 演習第3回 微積: 合成関数の微分法, 逆関数の微分法等  
 22日 演習第4回 線形: 行列の基本変形, 簡約行列, 行列の階数  
 29日 演習第5回 微積: 極値, 関数の増減, ロピタルの定理
- 6月 5日 演習第6回 線形: 連立1次方程式  
 12日 中間統一試験 (微積・線形) とその解説 [全クラス3限に実施]  
 19日 演習第7回 微積: 高次の導関数, テーラーの定理, 有限テーラー展開  
 26日 演習第8回 線形: 正則行列, 逆行列, 2次または3次の行列式
- 7月 3日 演習第9回 微積: 漸近展開, 積分の計算 (1)  
 10日 演習第10回 線形: 4次以上の行列式  
 17日 演習第11回 微積: 積分の計算 (2)  
 24日 期末統一試験 (微積・線形) とその解説 [全クラス3限に実施]
- ※ 追試験は統一試験の翌週の土曜日 (中間 6/22, 期末 8/3) の2限に実施

### 教科書と演習書との対応の目安

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
日	5/1	5/8	5/15	5/22	5/29	6/5	6/19	6/26	7/3	7/10	7/17
教科書	微積 1.1-1.3	線形 2-4	微積 2.1	線形 6-7	微積 2.2	線形 8	微積 2.3-2.4	線形 9-10	微積 2.4, 3.1	線形 10-12	微積 3.1-3.2
演習書	2	10.3-8.1	3.1	8.2	3.2	8.2	3.2	8.3-9.2	3.2, 4.1-4.4	9.3-9.4	4.1-4.4

- 教科書, 演習書を活用するので, 講義内容に応じて毎回持参して下さい。

微積: 三宅 敏恒 著 「入門 微分積分」(培風館)

線形: 木田 雅成 著 「線形代数学講義」(培風館)

演習: 山口 ほか 著 「理工系 基礎数学演習」(コロナ社)

- 日程, 問題, 解答例は <http://www.sugaku-ensyu.e-one.uec.ac.jp/> および WebClass で閲覧できます。
- 授業の進め方 最初にその日の内容の簡単な説明を受け, 用意された演習問題を解き, 最後に教員から解説を受ける。問題を解く際には, TA (teaching assistant) や担当教員が各学生の質問に応じる。レポート問題については解答を pdf 化して (スマホのアプリでスキャンして pdf 化する方法を推奨) 翌日までに WebClass に提出する。なお, 授業に出席しても, レポートを提出しないと「欠席」扱いとなる。
- 成績/出欠に関する注意 出席状況と2回の統一試験 (中間・期末) の成績で合否を判定する。統一試験では, それまでの演習で扱われた種類の問題を中心に出题し, 問題演習の定着度および基礎学力を見る。評価は原則として2回の統一試験の得点で決まるが, 正当な理由のない「欠席」を繰り返すと評価に影響し, 授業を6回「欠席」するか, 統一試験を1回欠席すると自動的に不合格となる。ただし, 「授業出席+レポート提出」が満たされた授業日を「出席」とし, 「出席」条件が満たされず「欠席届」(学修要覧参照) も提出されない授業日を「欠席」としてカウントする。なお, 基礎学力判定試験については, 出欠は記録するが, 点数は成績に影響しない。  
 【注】授業や統一試験を正当な理由で欠席した場合は, 教務課の認印の押された「欠席届」を担当教員または数学事務室 [東 1-415] に速やかに提出すること。統一試験を正当な理由で欠席した場合に限り追試験が受験できる。
- 再履修に関する注意 再履修は3限のクラスに限る。
- WebClass に関する注意 1年生は教員側で一括登録する。再履修学生はメールで希望クラスの担当教員に, 自分の UEC アカウントを知らせて WebClass への登録を願い出ること。